



海辺の環境クラフト講座 開催しました！



- 日時 平成30年8月3日(金) 9:00～13:00
- 会場 浦生公民館 高松市浦生海岸
- 講師 道風 由加里氏
(NPO法人日本渚の美術協会シーボーンアートインストラクター)

8月3日(金)、高松市浦生公民館及び浦生海岸にて、海辺の環境クラフト講座を開講し、9名が受講しました。海岸に漂着した「貝殻」や「流木」などを使ったオリジナルのクラフトづくりを体験しました。



最初に講師から材料となる貝殻や流木の集め方や、海での活動時の注意事項について説明がありました。

その後、近くの海岸へ移動し、クラフト作りの材料となる漂着物探しを行いました。あわせて海岸に落ちているごみを集めるビーチクリーンアップ作業も同時に行いました。





海辺ではいろいろな漂着物があり、様々な形の貝殻や、角がなくなったシーグラスなどを集めることができました。また、海ごみも袋いっぱい集まりました。

採集した漂着物は一度水洗いし、塩分の除去を行った後、グルーガンを用いて、集めた漂着物を好みのデザインで貼り付けていく作業を行いました。

完成後は全員でそれぞれの作品テーマと、工夫したところなどを発表しました。



最後に、県環境管理課職員からかがわの里海づくりについて話がありました。

受講者からは、「海を見つめなおす良い機会になった」との感想があり、海ごみの課題と里海の未来について関心を寄せていました。